

事業名称	若者・子育て世帯への住宅取得奨励金		
寄附目標額	19,690千円	古河市総合計画の位置付け	7 - 2 - 1
事業区分	移住と定住を促し、新しい人の流れをつくる事業		
関連するSDGs	8働きがいも経済成長も 11住み続けられるまちづくりを 12つくる責任つかう責任 15陸の豊かさも守ろう 17パートナーシップで目標を達成しよう		
			
現在抱えている課題	20～34歳の若者を中心に転出超過となっている状況の中、令和5年度までは、市外からの転入者を交付対象の主体においた奨励金を実施していたが、古河市に居住している市民への住宅取得支援はできていなかった。		
プロジェクトの概要及びポイント	若者・子育て世帯の定住・移住の促進を図るため、39歳以下又は15歳以下の子どもを養育する子育て世帯が、市内居住誘導区域内に新たに住宅を取得する場合に最大50万円の奨励金を交付する。 奨励金は市内の居住歴に応じた加算要件として「こがくらす加算」を設定。長く市内に居住する市民に対して交付額が大きくなる制度とした。 市内在住の若者・子育て世帯の定住促進と移住促進、及び、居住誘導区域内の住宅取得を促進し、古河市立地適正化計画の遂行に寄与する。		
目指す将来像	若者・子育て世帯の市内定住や移住促進し、居住誘導区域の住宅取得を支援することで、古河市立地適正化計画に掲げるコンパクトシティの形成を促進する。		
事業担当課	シティプロモーション課		